

～美しい田園・里山の保全・活用～ ながくて里山クラブ



写真



「荒れた里山、なんとかしたいネ・・・」
との、つぶやきに「里山・みどり」の好きな人が
一人ひとりそれぞれの里山に対する「思い」を持ち、
「ながくて里山クラブ」に集まっており、
『学ぶ・行動・楽しみ』をキーワードに
長久手の農村景観と伝統文化を残す活動をしている。

【テーマ・キーワード】

団 体 名	ながくて里山クラブ	設 立	平成 26 年 3 月
代 表 者	代表 與語雅臣さん	会 員 数	23 名
主 な 活 動 場 所	西小校区共生ステーション・長久手市内の里山		
主 な 活 動 内 容	・ 里山の修復及び創成 ・ 伝統文化の継承 ・ 異世代間の交流		
そ の 他 （ 備 考 ）	・ 里山講演会の企画		
問 合 せ 先	横田浩臣さん 090-602-4887		

■東山谷の里山保全と整備プロジェクト

— あまり知られてはいないが、地域内には薄墨桜、シラタマホシグサなどの希少種、湿地、小川などがある。しかし、高齢化等により里山も農地も管理ができず、長い期間放置されている状態で、荒れてきている。

目指すもの

◎「発見する感動」のある場所をつくりたい！

◎活動によって関わりやつながりを広げていきたい！

■里山講習会

「森の仕組みと森にすむ動植物」（里山における生物多様性）

「100年の森づくり」（設楽の森 ブナの木植林）

整備するにも森を知っておくべきとして参加。

活動における勉強も欠かさない。

■活動風景

第 19 回田んぼ周辺の整備



第2回古道の整備

第2回わらじ作りと正月飾り作り

見学会「ブナの植林地と四谷の棚田」



竹林の整備 2015.03



わらじ作り 2015.10



田んぼ周辺の整備 2015.06



ブナ植林地見学 2015.07

みつけた、幸せのかけら！

竹伐採で切った本数と流した汗が喜びに！

薄暗い竹藪の状態、やぶ蚊の発生地であった場所が、木漏れ日が漏れる竹林に整備できたこと、これから生まれるタケノコを見守る幸せ

思いを形にしていくなさ！

一人ひとりが思う「カタチ」を持ち寄って、一つのものを作り上げること

1つひとつの活動を純粋に楽しむ！

動いた分だけ目に見えて変化が見えてくる楽しさがある。

やりきった！という達成感と、周囲の住民の方から喜ばれるうれしさ

編集後記

一つ一つの活動はつらく、厳しいものとおっしゃっていたが、活動の話になるとメンバーの方々の目が輝いて見えてくる程に、純粋に楽しんで活動しているのが伺えた。

「活動」というのは活きた動き」義務的でなく、自分たちでやりたいと思ったことに基ついて動くことがカギを握っているのだろう。(ぎーやな)

取材データ ■日時：平成28年1月24日（日） ■場所：西小校区共生ステーション
■担当：チーム乾杯